

生涯現役応援フォーラムが開催されました

3月7日（水）栃木県庁東館4階講堂において、県主催の生涯現役応援フォーラムが開催され、約170名の多くの老人クラブ会員や元気高齢者が参加しました。

宇都宮大学教育学部住環境・まちづくり研究室教授の陣内雄次氏から「高齢者が他世代と共に活躍できる社会を目指して」をテーマに講演がありました。

また、コーディネーターに陣内雄次氏、パネラーに宇都宮市雀宮地区さつき長寿会顧問の高尾憲弘氏、NPO法人いちかい子育てネット羽ばたき副理事長永島朋子氏、大田原市世代間交流喫茶「いってみっけ」代表實寿夫氏を迎え、「多世代が共に輝く地域を目指して」をテーマにパネルディスカッションが行われました。まちづくりの専門家である同教

まちづくりの専門家である同教授や各分野で積極的に活動しているパネラーからは、フォーラムに参加した多くの老人クラブ会員に対して、これからの地域社会における、私たちの役割について、どう考えどう行動すべきかについて、熱いエールがおくられました。



陣内教授



高尾氏



パネルディスカッション



永島氏、實氏



会場の様子